



www.bca-product.co.jp



シリコンも、油分もBCAは使わない

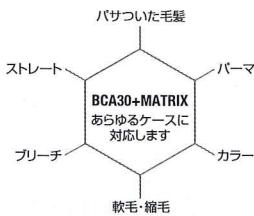
BCA[®]

「艶・弾力」+「スタイル弊害ゼロ」BCAの毛髪強化剤

BCA30+MATRIX

(ビーシーエー30 プラス マトリックス)

原材料をご覧いただきたい。BCAの毛髪強化剤には決して使われない材料があります。それは「シリコン」と「油分」。理由はスタイル弊害の低減です。自然な弾力や艶を施術の時だけでなく、ずっと持続させます。それはお客様の喜びでもあります。ストレート、ブリーチ、カラーなど様々な施術に役立ちます。常に最良を求める、それがBCA。——The best products from BCA



for novel hairstyle

BCA30+MATRIX

ビーシーエー30+マトリックス

植物系の繊維質（セルロース）が主原料

BCA30+MATRIX

BCA30 + MATRIX 分子はダメージを補強し、ダメージのない状態（健康毛のような状態）に近づけます。

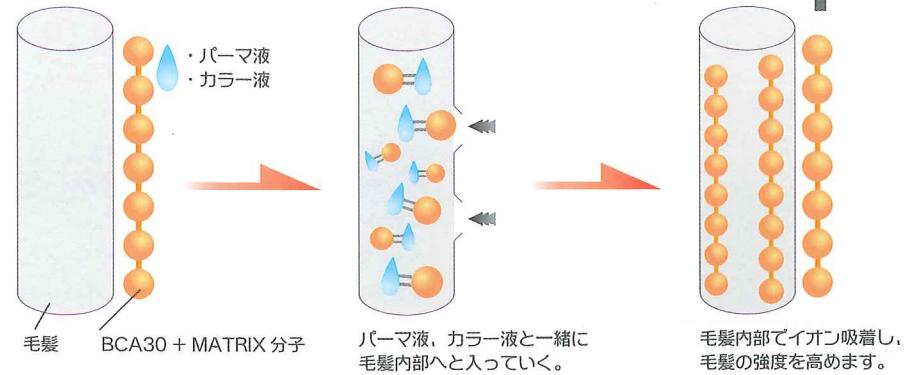
『皮質間充物質』を擬似的に形成し、毛髪内部を強化します。繊維質系の高分子がリニア結合（縦の結合）をして毛髪内部のマトリックス部分にイオン吸着し、毛髪内部の強度を高めます。

前処理としての塗布。健康毛～施術を繰り返しをしている毛髪に対して有効的です。そして油分やシリコーン系のコーティング剤、合成界面活性剤を全く使用していないため、2次ダメージを起こさず、更には一切薬剤の浸透を妨げることがないので施術での仕上がりにムラのない結果を出すことができます。リニア結合した BCA30 + MATRIX は、外部からの水に強い性質を持っています。ですから、毎日のシャンプーで効果が失われにくいということも大きな特徴です。質感アップ、リピート時のダメージの軽減、パーマ・カラーの持続性をアップさせます。

BCA30+MATRIX

植物系セルロース

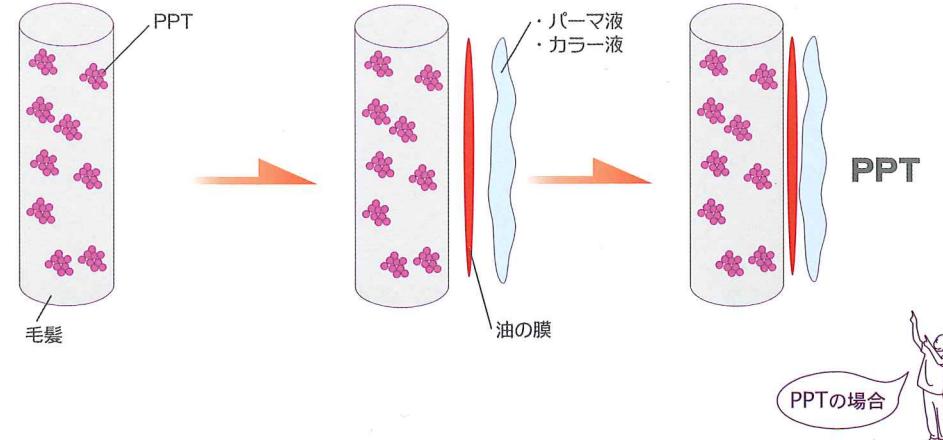
毛髪内部の縦の繊維に働きかけ、リニア結合をし皮質間充物質（マトリックス部分）を強化します。電気的結合をした BCA30 + MATRIX は水に強く、毛髪外部への流出を最小限に食い止めることができます。



PPT

動物系蛋白質

毛髪内部にある蛋白質、ケラチン等がダメージにより流出している部分に人工的に作られた蛋白質、ケラチン等を補うことで、質感やパーマ・カラーの負担を軽くします。結合力が弱いため、水洗等で少しづつ流出してしまうので、シリコーン系や油分でコーティングするものもあります。

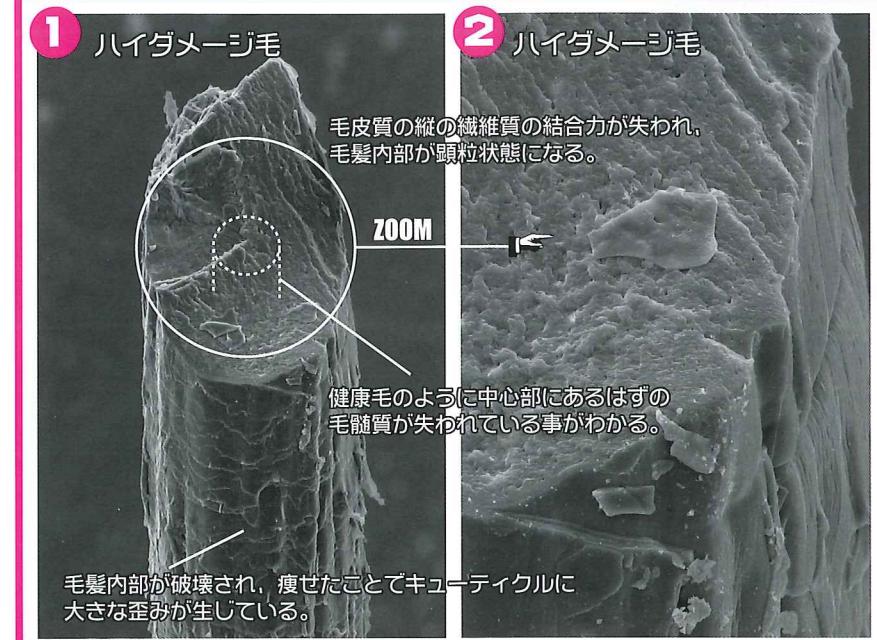


BCA30 + MATRIX・処理前 ハイダメージ毛（①と②写真）

被験者：自己申告

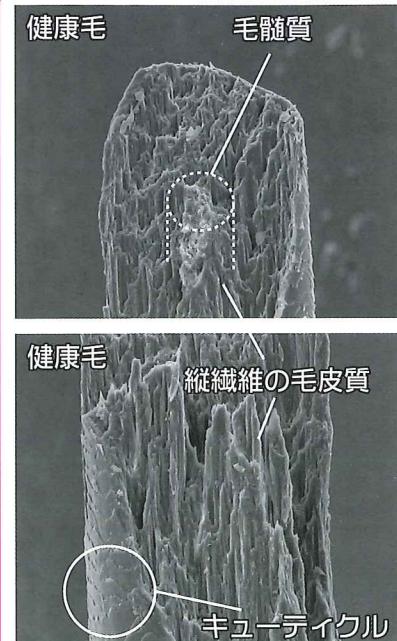
大きなうねりのくせ毛のため、美容室で縮毛矯正を1回した。ホームカラーを月1回のペースで6回程行った後に、市販のストレートパーマを行ったら毛髪が切れだし、残った毛髪は細かく波状に縮れた。

毛髪の状態



写真提供：BCA PRODUCT
写真撮影：南京大学医学部中央電子顕微鏡室
形態学的判断：医学博士 高橋一郎先生

健康毛

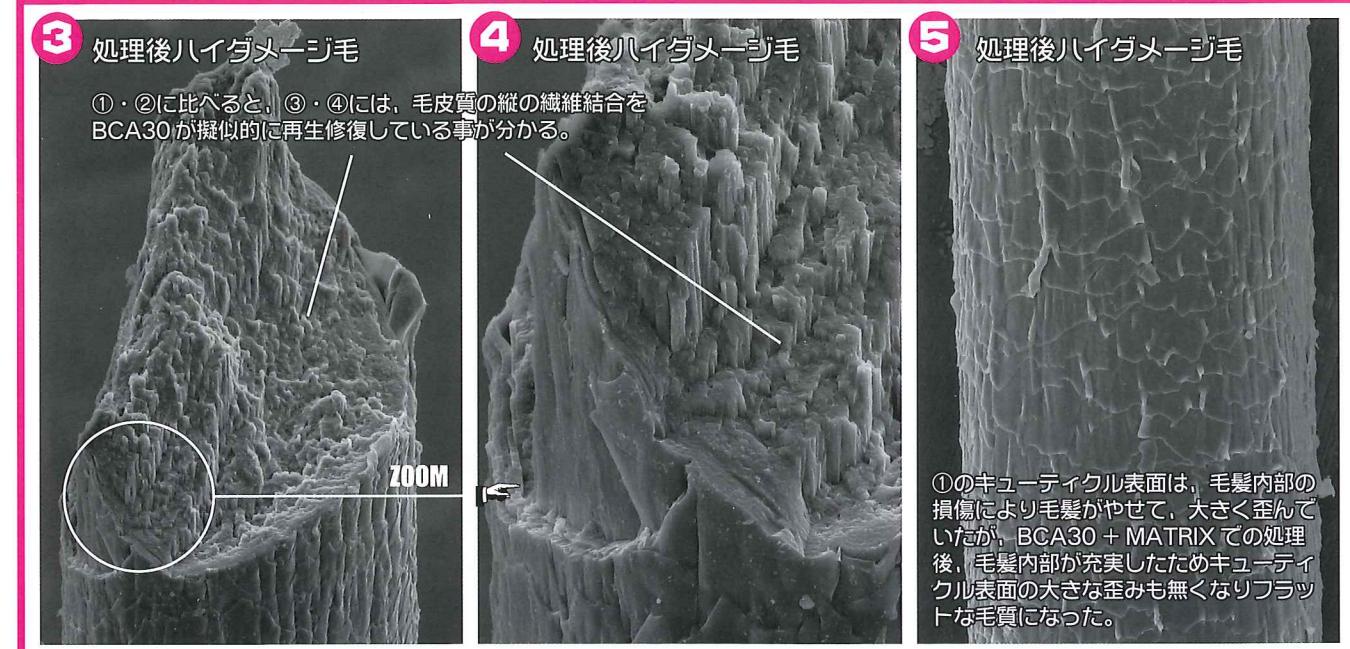


毛皮質は毛の約90%を占める重要な組織。健康毛の毛皮質は、針のように縦の繊維が密集し、毛質の強度etcを保持している。

BCA30 + MATRIX・処理後 毛髪強化処理後のハイダメージ毛（③と④と⑤写真）

BCA30 + MATRIX を併用し、毛髪強化を行いながらストレートパーマ (AWSB) をかけた結果

処理前に悩んでいた、ザラザラした手触りもストレート処理後にはなくなり毛表皮がフラットになった事が①と⑤のキューティクル部分を比べると分かる。結果的にツヤも感じるようになった。また弾力や強度を保つ、毛皮質部分の縦繊維が擬似的に再生された事で、切れ毛も大幅になくなる事がわかる。失われていた毛髪質の部分も縦の繊維結合の毛皮質に置き換わられ強化されている。





after



before

ストレートパーマ プラス トナー施術

このお客様の髪は細めだが、カラーリングとパーマでダメージが進み、広がりやすくなっていた。

<パーマ・ストレートパーマ>

例1>前処理として毛髪を保護したい箇所に、BCA30 + MATRIX をそのまま塗布。

例2>毛髪状態のダメージ度が全体に高い場合 BCA30 + MATRIX をそのまま塗布、目的の施術に。

例3>施術中又は、後から毛髪がビビリのような恐れの状態に気づいた時は、更にたっぷり上から BCA30 + MATRIX をそのまま塗布して揉み込んでください。

例4>毛髪表面にひっかかりがある場合、1剤水洗後中間処理として、浸透水に BCA30 + MATRIX を20%添加し薄めたものをスプレー後ドライしてからアイロンスルーすると、キューティクルが落ち着きアイロンスルーをスムーズにします。

例5>ウェット時にはパーマのリッジがあっても、ドライするとパーマがグレやすい毛質の場合使用薬剤量に対しての10~20%の BCA30 + MATRIX を併用してください。

<カラー>

色とび・褪色を軽減し、透明感ある質感を表現

例>目的施術の使用薬剤量に対しての併用量目安

1. ハリ・コシを出したい時…10~15%
2. 切れ毛を軽減した時…20%
3. 透明感ある質感にしたい時…10~15%
4. 褪色を軽減したい時…10~15%

※ 20%以上併用する場合クリア剤のような働きができる場合がありますのでその状況を把握した上でご使用ください。

<ブリーチ>

ブリーチに伴う毛髪の溶解・ビビリを大幅に軽減し、毛髪強度を助けてます。

例>使用薬剤量に対しての併用量目安

- ・色が抜けにくそうな場合…10~20%
- ・色が抜けやすそうな場合…20~30%

※自然放置で行うことをお勧めします。

※施術前にシャンプーはしないでください。

※注意

BCA30 + MATRIX を使用しながら施術に入ると、毛髪内部を強化しながら反応がスタートするようになるため、チェックの段階でいつもより反応が遅くなる場合があります。髪質に合わせて放置してください。



4 560198 947557

03302

ご注文

FAX 0120-800-735 (24h受付)
TEL 0120-800-743

E-mailでの
ご質問・ご注文

bca@yj8.so-net.ne.jp

ご質問

TEL 03-5772-3577
0570-055-000

営業時間の
ご案内

月~土・祝日 10:00~18:00
定休日 日曜・指定日

BCA® PRODUCT

http://www.bca-product.co.jp

www.bca-product.co.jp/i-mode

ビーシーエーブロダクト 東京都渋谷区神宮前3-22-10

お問い合わせ 03-5772-3577

※広告記載の製品名は国内での商標または登録商標です

・講習会のご相談や使用方法などのご質問は、BCA PRODUCTまでお気軽にお問い合わせ下さい。・商品に関するご質問は左記までお問い合わせ下さい。